



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

護岸を
つくりました

地元の声

・集中豪雨等が多く、土石流や出水による被害が心配なので、早く護岸を整備してほしい。（地元住民）

事業前

◆渓流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆渓流保全工の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減しました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：みなかみ町新巻
- 事業内容：渓流保全工
- 事業期間：平成25年度～令和3年度



事業の進捗状況（令和3年度完了）



今、何をしているか

令和3年度に渓流保全工が完成しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了